

自主防災会活動報告書

報告者

小泉区長・自主防災会会長 後藤 和夫

報告日 令和元年 11月27日

実施団体名	小泉区 自主防災会
実施日時	令和元年 11月24日 日曜日 10時00分 ～ 12時00分
実施場所	小泉区集会所及び駐車場
参加人数	200名
活動内容	備蓄の非常食アルファーマ（五目米）を使用して、炊き出し200食を区民に提供する。 自主防災会組織全員の担当を決め、統括責任者の指示により活動する。
活動の目的	災害時に一時避難したときに、備蓄されている非常食を提供できるようにするため。 同時に自警消防団の宣伝活動を行う。
参加募集の方法	区内の回覧（次ページ参照）
市ホームページへの掲載	<input checked="" type="checkbox"/>
その他	訓練開催日を、小泉区文化祭開催日と同日開催とした。 （文化祭と同日開催で防災訓練を区民にPR出来るほか、相乗効果を上げるため。）

※市のホームページ等に掲載させていただける場合は、風景の写真や資料なども添付してください。

※基本的に原文そのまま掲載しますので、御了承ください。

上尾市 総務部 危機管理防災課

直通：048 - 775 - 5140

FAX：048 - 775 - 9927

Email：s105000@city.ageo.lg.jp

令和元年10月吉日

小泉区『炊き出し訓練』実施のお知らせ

小泉区自主防災会
会長 後藤 和夫

平素は格別のご理解を頂き、感謝申し上げます。
先日の台風の際は、小泉区内に避難所が開設されるなど、災害に対する備えが必要な一段と高まっております。

そこで、小泉区自主防災会としても、災害に備える準備の一環として、下記のような炊き出し訓練を実施することとなりました。区民の皆様にはふるってご参加いただければ幸いです。

記

<日時> 11月24日(日) 10時 訓練開始

<目的>

災害時に、氷川山公園(現在、避難場所の指定はされていない)、集会所、八合神社等広い場所へ小泉区民が一時避難したときに、備蓄されている非常食を提供できる「小泉区自主防災会」組織に近づきたい。

<訓練内容>

上尾市備蓄の非常食アルファ米(五目米)をもとに、昼食1回分の炊き出し(200食)を区民に提供する。(なくなり次第終了とします。)

<訓練場所>

小泉集会所駐車場付近

<当日のスケジュール>

10時より「炊き出し訓練開始式」(八合神社側道路上)

その後 テント設営 倉庫から、食材(備蓄品)運び出し かまど2基、つば釜2基
お湯が沸き次第、段ボールのアルファ米に投入し、蒸らす。フードパックに分ける。

<区民へ配布開始>

11時頃より配布する予定(多少の時間の前後はご容赦下さい)

*どの時間帯に見えていただいても可能です。

同時に集会所の中では第6回文化祭が開催されております。(23日、24日の両日開催)

*1世帯何人でも可能です。

ただ、200食限定ですのでなくなり次第終了とさせていただきます。

令和元年 【小泉区 炊き出し訓練実施計画】

訓練実施日；令和元年. 11月. 24日（日）

小泉区長 後藤 和夫

1. 目的

災害時に、氷川山公園（現在、避難場所の指定はされていない）、集会所、八合神社等広い場所へ小泉区民が一時避難したときに、備蓄されている非常食を提供できる「小泉区自主防災会」組織に近づける。同時に自警消防団の宣伝活動を行う。

2. 訓練内容

上尾市備蓄の非常食アルファ米（五目米）をもとに、昼食1回分の炊き出し（200食）を区民に提供する。（なくなり次第終了）

3. 組織とメンバー

統括責任者：松本 卓第三代理（自主防災会主担当）＊ボランティア担当を兼務

副統括責任者：矢部 光雄（自警消防団担当幹事）＊記録係を兼任（時間、参加人数等を記録）

会計責任者：帖佐 貴子（会計委員）

火力調達責任者：秋葉 亨（環境部長） **副責任者：**天本 多喜男（環境委員）

調理・配布責任者：河原塚 昌美（文化振興部長・愛育班担当）

資材（フードパック、輪ゴムは箱に入っているが予備用として）調達は

中山庶務委員・帖佐会計委員

配布：他の役員＋愛育班

4. 前日までの準備分担

①非常食アルファ米（五目米） 50食入りの箱×4箱（区長）

②まき（秋葉）戸ヶ崎さんへ依頼 ③道路使用許可申請（警察へ庶務部長）

④区民への広報活動（広報部長） ⑤軍手（秋葉） ⑥ビニール手袋（河原塚昌）

5. 当日のスケジュール

10:00 集会所駐車場集合 挨拶・指示確認

炊き出し訓練開始式（八合神社側道路上）15分程度 司会：松本代理

1. はじめのことば：

2. 今日の段取りの説明：松本卓（統括責任者）

3. 自警消防団の話し、消防自動車等の紹介

終了次第 テント設営（防災テント2張り、テーブル6台配置）

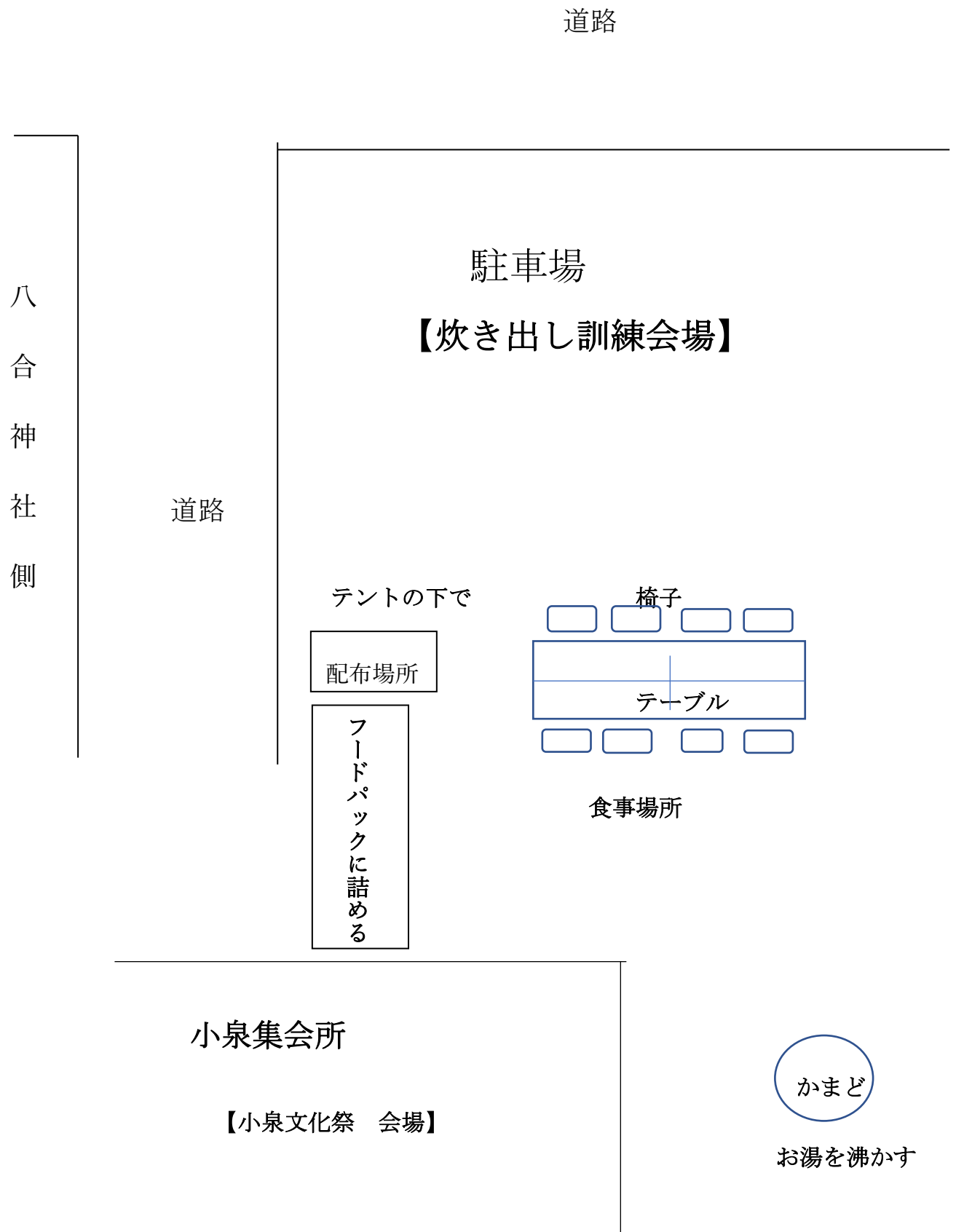
（椅子は基本的にはなし、適時用意） 麦茶は支え合いの会？

集会所中の倉庫から、食材（備蓄品）運び出し かまど2基、つば釜2基

お湯が沸き次第、段ボールのアルファ米に投入し、15分後にかき混ぜ、蒸らす
附属のフードパックに取り分ける。附属のスプーンを付けて輪ゴムで止めて段ボール等に分ける。数量を記入する。

*文化祭実行委員の方の分は、文化部長に数を確認し必要な個数を炊き出し本部にいる河原塚昌美調理・配布責任者に報告する。

6. 会場の配置



【炊き出し訓練実施状況】 小泉区自主防災会主催

《小泉文化祭同日開催》

実施；令和元年 11 月 24 日（日）10：00～12：00

場所；小泉集会所

訓練内容

上尾市備蓄の非常食アルファ米（五目米）をもとに、昼食 1 回分の炊き出し（200食）を区民に提供する。（なくなり次第終了）

非常用保存食『アルファ米』50食×4セット

開会式

小泉集会所



統括責任者 松本第三区長代理 挨拶

1、湯を沸かす作業



非常時を想定して、プロパンガスを使わず
かまど、薪で湯を沸かす。これも訓練です。



かまど、釜、ブロックな
どは自治会の常備品。

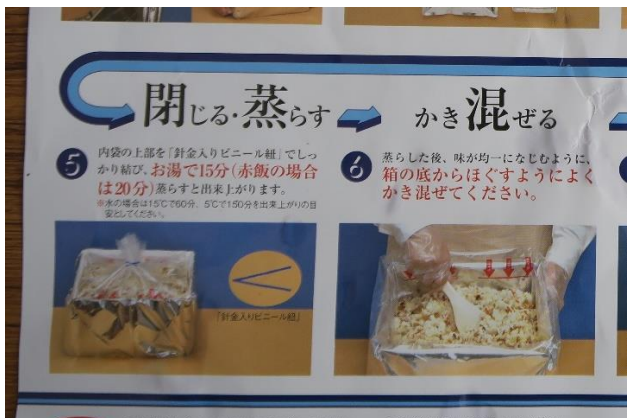
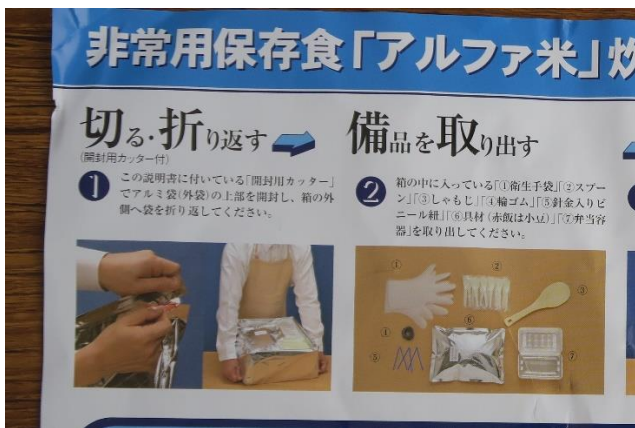


作業開始 確認作業

2、アルファ米セットを開きます



中に作り方説明書が入っています



五目の具を入れ

かき混ぜる



指定の線までお湯を入れます

湯を入れ、30分間蒸します。



湯を入れ30分後です、おいしそうに蒸しあがり



盛り付け開始です

五目御飯の盛り付けです



<「」



五目御飯完成 (豚汁サービス)



パックの配布を開始です。(持ち帰る方、会場で食べる方もOK)



非常食提供 会場で食事 (おいしかったと感想、区民に喜ばれた)

小泉自警消防団（大石第九分団）参加

消防自動車等の紹介とPR



自警消防車PRの場面